

明治ホールディングス株式会社

2024年2月9日

報道関係者各位

**米国のカカオ細胞培養スタートアップ  
California Cultured Inc.に追加出資  
～持続可能なカカオバリューチェーンの構築に向けて～**

明治ホールディングス株式会社（代表取締役社長 CEO：川村 和夫）は、このたび米国のカカオ細胞培養スタートアップ California Cultured Inc.（本社：米国カリフォルニア州、CEO：Alan Perlstein）への出資を決定したことをお知らせいたします。同社への出資は、2021年11月に続き2回目となります。

明治グループのカカオ事業は、付加価値の高いカカオ事業への転換とグローバル展開を進めています。研究開発においては、“カカオを巧みに操る世界的カカオテック企業”を目指し、新たなカカオ製品の開発に果敢に挑戦しています。サステナビリティに配慮した独自性の高いカカオ製品を市販用・業務用の双方で提供し、世界の人々の健康に貢献してまいります。

カカオ農家の多くは、木の高齢化や病虫害、農業資材入手の難しさ、栽培技術の周知不足が収穫減につながり、十分な収入を得ることができていない状況です。国や地域によっては、児童労働や森林破壊といった社会課題にも直面しており、カカオ資源の枯渇も憂慮されています。

これらの課題解決のため、明治グループは2006年から独自のカカオ農家支援活動「メイジ・カカオ・サポート」を行っています。産地に直接足を運び、さまざまなパートナーと協働して、カカオ豆の品質向上への技術支援、農家の生活向上、地域の環境保全・回復などに取り組んでいます。さらに2022年からは、「ひらけ、カカオ。」をスローガンに、明治の知恵でカカオ農家の負担を増やすことなく、カカオの付加価値を増大させることを目指し、新たなチャレンジも進めています。

今回の California Cultured Inc.への追加出資により、同社の持つ最先端の細胞培養技術と明治グループ独自の技術や知見との協創が強化されます。同社との協業を通じ、カカオ細胞の培養技術を確立し、社会課題の解決と原料供給不安を解消する持続可能なカカオバリューチェーンの構築を目指します。また、細胞培養カカオを原料とする独自性のある製品の開発により、カカオ事業をより付加価値の高いものにする取り組みを進めていきます。

明治グループは、今後も持続可能な社会の実現に向け、食料生産における優れた技術の発展に貢献してまいります。



世界初の細胞培養チョコレートバー



間もなくチョコレートになるカカオ細胞

## 会社概要

会社名 California Cultured Inc.  
代表者 Alan Perlstein  
事業内容 細胞培養技術を用いたサステナブルでエシカルなチョコレートの生産  
URL <https://www.cacultured.com/>

## 【参考情報】

- ・米国のカカオ細胞培養スタートアップ California Cultured Inc.に出資（2021年11月18日リリース）

[https://www.meiji.com/pdf/news/2021/211118\\_01.pdf](https://www.meiji.com/pdf/news/2021/211118_01.pdf)

- ・メイジ・カカオ・サポート

<https://www.meiji.com/sustainability/cocoa/>

- ・ひらけ、カカオ。

<https://www.meiji.co.jp/sustainability/newaction/cacao/>

以上

### 【本件に関するお問い合わせ先】

明治ホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部  
TEL：03-3273-3917 メールアドレス：mhd-pr@meiji.com